

KANTO GAKUIN

JUNIOR & SENIOR
HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2026

人になれ 奉仕せよ



関東学院中学校高等学校

KANTO GAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

KANTO GAKUIN

新しく生まれ変わり、
進み続ける関東学院中高

学校も、生徒も、教員も
一人ひとりの想いに寄り添って
それぞれの挑戦を
後押しする姿はそのままに

6年間の挑戦と経験が
よりあなたの未来につながるように
変わり続けます



どんな挑戦も、

まずは一歩踏み出してみよう。

その一歩を

全力でサポートします。

生徒一人ひとりの挑戦したい想いに向き合い、全力でサポートすることで、生徒それぞれが理想の姿と目標に向かって進んでいくことができる、これこそが関東学院中高の大きな特徴です。

その中で、校訓「人になれ 奉仕せよ」を体现するサーバントリーダーの育成に取り組んできました。他者を思いやり、隣人のために自らの力を発揮できる「サーバントリーダーシップ」。これからの社会で求められる、新たなリーダーシップの形です。

関東学院中高で6年間を過ごし、理想を実現するために現在のステージで努力を続ける5名にお話を伺いました。

関東学院中高での学びを胸に、 地域と共生する建築を求めて

高校2年生の修学旅行で訪れた京都・興福寺で、夜の闇に浮かび上がる巨大な垂木を見た時の衝撃は今でも忘れられません。当時「尾垂木」という言葉の意味は知りませんでしたが、その迫力に圧倒され、「こういうのが好きなんだ」と強く感じました。あの時の体験が、建築家としての私の原点です。

私の建築に対する考え方は、常に周囲の環境やコミュニティとの関係性を重視することです。建物を設計する上で、隣に住む人々への配慮を第一に考え、周りの人々が喜んでくれるような建築を目指すべきだと考えています。依頼された建築に対しても、表面的な要望だけでなく、家族構成や生活スタイルなどを考慮し、住む人が本当に求める空間を提供するこ

とを心がけています。

海外での活動にも長年力を入れていきます。特に、国づくりで課題を抱える国々のスラムを訪れ、街づくりを通して人々の生活を向上させるプロジェクトに取り組んでいます。マニラやグアテマラ、ベネズエラなどで、コミュニティ単位での住居建設やインフラ整備などを進め、建築を通じて人々のコミュニティを豊かにしていきたいです。

横浜は私にとって慣れ親しんだ大切な場所。現在も事務所を構えています。近年では関東学院中高で講演を行うなど、母校とのつながりも大切にしています。関東学院中高での日々と、京都・興福寺での体験は、私の建築家としての人生を大きく左右した原点です。

01

建築家
山本理顕設計工場
山本 理顕さん
1963年度卒業生

PROFILE

1945年 北京生まれ。主な作品にGAZEBO、埼玉県立大学、公立はこだて未来大学、横須賀美術館、The CIRCLE チューリッヒ国際空港、名古屋造形大学などがある。2024年には「建築界のノーベル賞」とも称される、建築界で最も権威のある賞である「プリツカー賞」を受賞。



© Heather Hackney
Photography for The Hyatt
Foundation/The Pritzker
Architecture Prize



02



INTERVIEW
MOVIE

本田技研工業株式会社
後藤 充良さん
技術部出身 2018年度卒業生

6年間で見つけた夢が、人生の挑戦に

関東学院中高で技術部に出会い、エコーカー製作に取り組む中でのづくりの楽しさを知りました。年に1回、HONDAが主催する大会に出場し、それがきっかけでHONDAに興味を持ちました。意志があればさまざまなことに取り組める技術部と同じような環境があると思い就職しました。

関東学院中高の6年間と、技術部での活動を通じて、最も現在に活きていると感じるのはコミュニケーションの姿勢です。エコーカー製作はチームで行うため、意見がぶつかる時もあります。そうした場面で諦めずに、一致団結していく流れをつくるためにコミュニケーションを工夫すると、上手にいくことが多くありました。

また、技術部では生徒自らが企画を立て、予算を学内で確保します。予算を得るために、生徒会や先生からの依頼を受けて学内でものづくりをして対価を

得る、といった経験をしました。この過程で、自分の領域外の人も意見を交わしながら共通のゴールを目指すという姿勢が身に付きました。

関東学院中高の大きな特徴は、さまざまな機会と選択肢が多い点だと思います。選択肢が多いということは、中高生のころから自分で考えて決めなくてはいけないということ。これは早くから広い視野を持つ上で重要ですし、自立につながります。また、宗教を学ぶ機会や地域との関わりなど、ほかの人ができない経験を得る機会が多かったのは、自分の強みだと卒業してから気がつきました。

本田宗一郎の「やってみませんか、何がわかる」という言葉があります。挑戦したことはたとえ失敗しても糧になると信じて、これからも楽しみながら挑戦していきたいと思っています。

世界へ目を向けたのは 部活動での経験から

東京都下水道局で、海外への技術発信や海外からの視察受け入れの調整など、グローバルな仕事に携わっています。現在の業務を志したきっかけは、中学3年生でハンドベルの世界大会に参加した際、アメリカでのホームステイを経験したことです。英語でコミュニケーションする楽しさや、言葉を超えた音楽でのつながりを感じたことが、英語学習への強い動機になりました。

同時に、日本の伝統文化を伝えられない自分にも気づき、学びたい気持ちを長年抱いていた。そこで、社会人になってから着付けと茶道を習い始め、今では生活の一部として定着しています。日本舞踊の短期

集中プログラムにも参加し、歌舞伎役者

さんと同じような格好で舞台で踊るとい

う貴重な経験をすることができました。

在学中、部活動・勉強・学校行事とあらゆることに全力で取り組む機会を得られたことが、今の私の基盤になっています。所属したハンドベル部では、2年に1度の世界大会などを目指して活動し、その中で目標に向かって努力する充実感を味わいました。

関東学院中高の挑戦を後押ししてくれる姿勢と、勉強や学校行事にも積極的に取り組む生徒が多い環境が、一人ひとりの可能性を大きく広げてくれると実感しています。



東京都 下水道局
福田 理恵さん
2012年度卒業生

INTERVIEW
MOVIE



03

RESILIENT AND ADOPTABLE

先の見えない混迷の時代において、幅広い知識と技能を身に付け、優しさとしなやかさを併せ持つサーバントリーダーが求められています。

サーバントリーダーとは、他者と積極的に交流し、それぞれの意見に耳を傾けながら、組織の進むべき方向を指し示し、自らの力を他者とともに用いる存在です。キリスト教の「羊飼いの型リーダーシップ」が基となっており、近年多くの組織で注目を集めている個人の強みをいかしながら下支えするリーダーシップを実践できる人物を表します。

「人になれ 奉仕せよ」を校訓とする関東学院中高では、100年以上にわたりあらゆる分野で活躍する卒業生を輩出してきました。生徒一人ひとりの可能性を信じ、まだ小さくとも確かな声に耳を傾け、挑戦に向かう想いを引き出し、学校全体でそれをサポートする姿勢は今後も変わりません。

これからも本校に関わるすべての人の可能性を最大化できるように、私自身もサーバントリーダーとして、生徒・保護者・卒業生や教員の声を大切にしながら、伝統校としての歩みを続けていきます。

関東学院中学校高等学校 校長 森田 祐二



PROFILE
前任校である名古屋中学校・高等学校において中高教頭、校長を歴任。独自の学習プログラムや課外講座を導入し、旧帝大、国公立大医学科への進学実績を大きく伸ばし、生徒の学力向上に努めた。2021年4月より関東学院中学校高等学校 校長に就任し、次々と改革に着手。生徒が自らの可能性を最大限に発揮できる環境を提供し、社会に貢献できる人材を育成することをモットーとする。

INTERVIEW
MOVIE



04

東京大学 教養学部4年
村上 慶乃介さん
2021年度卒業生

グローバルな環境において関東学院での学びと出会いが今につながっている

幼少期にシンガポールに住んでいたこと、高校2年生の研修旅行で台湾を訪れたことがきっかけで、現在は東京大学 教養学部で地域研究を専攻し、アジア地域についてさまざまな視点から研究しています。台湾への研修旅行は、初めてシンガポール以外のアジアの国を体験した私にとって、アジアをもっと知りたいと感じた大きなターニングポイントです。

東京大学を目指したいと考えていた私は、先生方に何度も相談ののっていたきました。個別の答案添削や、あらゆるサポートで挑戦を後押ししていただいたと感じています。また、選抜クラスの友人たちとそれぞれが目指す進路に向けて切磋琢磨できたのも力になりました。

大学3年時に留学していたシンガポールは多民族・多宗教国家で、国際社会における宗教への理解の重要性を痛感しました。関東学院中高でキリスト教に触れた6年間は私にとって大きな糧になっています。また、中高でオーケストラ部に所属していたことも留学では大きなプラスに。シンガポールでもオーケストラ部に所属し、現地の学生たちと音楽を通じた交流ができました。

将来は東南アジアや東アジアなどをフィールドに、日本と各国をつなぐビジネスに携わりたいと考えています。



高校2年生 台湾研修旅行にて

INTERVIEW
MOVIE



05

ハノーファー音楽演劇大学
野本 爽生さん
2015年度卒業生

関東学院で育んだ「私らしさ」で世界へ

関東学院中高の特色は、生徒一人ひとりの個性を尊重し、自主性を育む校風だと思います。

私は音楽の道を志し、音楽活動に取り組んでいました。合唱コンクールでソロを歌う機会をいただいたり、自習時間に音楽の勉強をすることを許可していただいたり、先生方はいつも柔軟に対応してくださり、私にとって大きな励みとなりました。

東京藝術大学大学院 音楽研究科オペラ専攻を卒業後、現在はドイツのハノーファー音楽大学でクラシック音楽とビジネスについて学んでいます。中高時代に聖書の授業を通じて得た知識と学びは、クラシック音楽やオペラなど、キリスト教と深く関連する分野を学ぶ上で非常に役立っています。また、ヨーロッパでの文化理解やコミュニケーションにおいても不可欠だと感じます。

また、部活動や学校行事などを通してさまざまな役割を経験したことで、多角的な視点と柔軟な対応力を身につけることができました。これらの経験は、異なるバックグラウンドを持つ人々と共に生活する上で大きな力となっています。

関東学院中高での6年間は、私の自主性、個性、そして自信を育むかけがえのない時間でした。先生方は生徒に指示を与えるのではなく、生徒に寄り添うスタンスがあり、私は好きなことに邁進するうちに、いつの間にか努力を継続できていたと感じています。関東学院中高には、それぞれの可能性を最大限に伸ばすことができる環境があります。



一歩を踏み出すのは生徒だけではありません。

皆さんの明るい未来に向けて

新しくなる関東学院中高



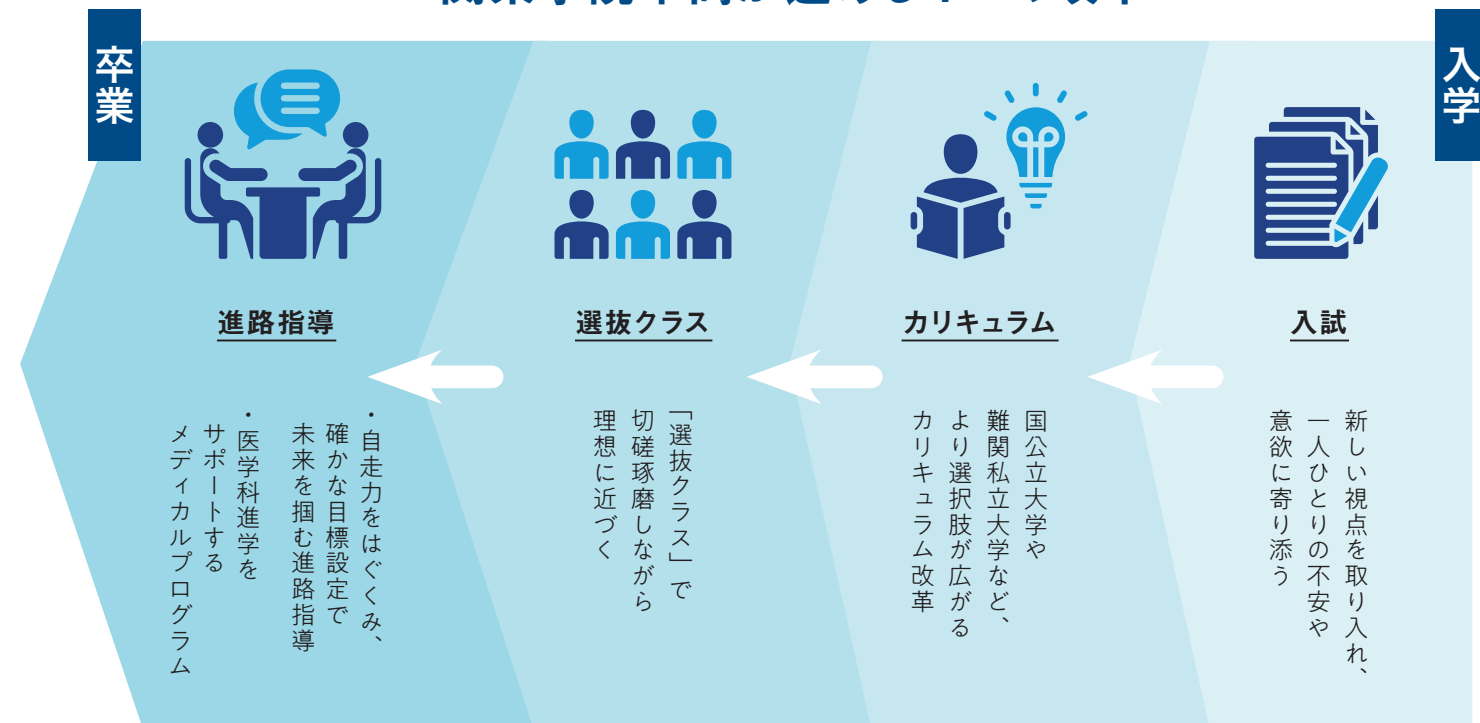
100年をこえる歴史の中で、キリスト教の普遍的な価値を土台としながら、関東学院中高は変わり続けてきました。生徒たちが学び、成長するように、学校も学び、成長し続ける必要があるからです。そして今、その速度が上がっています。

「入試」「カリキュラム」「選抜クラス」「進路指導」という入口から出口までの重要な柱すべてを大きく変え、生徒の可能性をこれまで以上に引き出します。中高6年間の教育であることを活かし、一人ひとりに合った進路選択を実現する改革が進行中です。

関東学院中高は、生まれ変わります。とても大きな変化に思えるかもしれません。しかし、根幹にある想いと行動は変わりません。

変えるべきものを変える勇気を持ち、進んでいきます。

関東学院中高が進める4つの改革



新旧教務部長対談

国立公立大学や難関私立大学など、より選択肢が広がるカリキュラム改革



小出 2023年度からカリキュラム改定の準備を始め、2026年4月からの実施を目指して、最終調整をしています。

これまでは、決めた進路に対して早めに特化して取り組めるカリキュラムを採用してきました。しかし、近年成績が向上する生徒も多くなってきたおり、また国立公立大学を視野に入れる生徒が増えています。そうした現状から、できる限り高校2年生まで多くの進路選択の可能性を残してあげたいという思いが、今回の改革の目的です。

進路選択の幅を広げるカリキュラム改革

平岡 難関私立大学文系学部でも数学を重視する動きが広がっています。高2まで数学を学ぶ唯一のデメリットは、数学が苦手な生徒が辛い思いをする可能性があることです。しかし、体育や家庭科など、受験科目以外の勉強も大切なと同じで、幅広い知識を身につけることは教養を深める上で欠かせません。国立公立大学や難関私立大学を受験しない生徒にとっても、広く学ぶことは大きな意味があります。

学び続ける土台と、やり遂げる力を育む

平岡 学びの基本は、わからないことに時間をかけて向き合うことです。特に変わった学びを考えているわけはありませんが、効率的ではない部分があれば

改善し、生徒たちが本当に理解できる学びを提供していきたい。中高での学びは、その後の学びを確かにするための土台だと考えています。

小出 関東学院に入学したら、一定のレベルまでの学力は必ず身につけられるという教育の質を保証していきたいです。その上で、生徒一人ひとりの得意な分野をさらに伸ばせるような仕組みを作るのが理想です。生徒の個性や才能を開花させたいと考えています。

そして社会に出た時に周りの人々を思いやれる人間になつてほしいです。部活動などを通して、何かをやり遂げる経験も、将来の豊かな人生につながると思っています。

生徒一人ひとりの可能性を最大限に

小出 カリキュラムは今の時代に合わせ変化する必要がありますが、普遍的な価値も大切です。まず高い教養を身につけてほしいです。ただ知識を詰め込むのではなく、多くのことを知ること、物事の見方が広がり、自立した人間になれるます。

また、集団生活の中で、自分だけでなく、他の人を思いやる心を育んでほしい。これは、キリスト教教育の精神にもつながるものです。

平岡 「教養」とは、さまざまな知識や考え方を知ること、物事を自由に考えられるようになるための素地だと思います。固定観念にとらわれず、多様な視点を持つことが大切です。今回の力

リキュラム改定も、そうした生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すという思いが根本にあります。大学受験という面も考えながら、生徒たちの将来にとって本当に必要な力を育てていきたいですね。



INTERVIEW
MOVIE

小出 博幸
担当教科：数学



PROFILE
大学卒業後、立教英国学院で4年間、都内女子高で3年間教鞭をとったのち関東学院中高に着任。立教英国学院では、カリキュラム委員長や入試委員長などを歴任。英国では、オックスフォード大学ハートフォードカレッジで英国の数学教育について学び、中等教育の現場で英国教育に触れた。2025年3月に教務部長を退任し、4月より関東学院中学校教頭。

平岡 典士
担当教科：社会



PROFILE
大手予備校などで大学受験のプロとして講師を務めたのち、関東学院中高に着任。本校では発展クラスの日本史授業を担当し、予備校では伝えきれなかった濃厚で濃密な内容を扱うとともに「好きこそものの上手なれ」をモットーに歴史の楽しさを体感できるよう工夫を重ねている。委員長を含め25年にわたり進路指導委員を務め、2025年4月より教務部長。

医学科進学をサポートする メディカルプログラム

■ 医学科ガイダンス

医師をめざす生徒を対象に、医療系予備校の講師や現在医学科に通う卒業生が、医学部受験に役立つ情報を提供。

■ 医師講演会

NHK「プロフェSSIONAL 仕事の流儀」に出演経験のある先生、最先端のロボット支援手術を駆使する先生など、第一線で活躍する医師による講演会。

■ 河合塾の講師による授業

高1・高2の希望者を対象に、河合塾で東大や医学部コースを担当していた講師陣による英語・数学の特別課外授業を実施。

■ 集団討論・面接対策、小論文対策

医学部受験に特化した面接や小論文、集団討論などの対策講座。

■ 聖隷横浜病院での看護体験

関東学院中高から1.5kmほどの距離にある聖隷横浜病院での本格的な医療現場体験。関東学院中高でしか体験できないオリジナルプログラムも計画しています。

■ 順天堂大学との連携

医学部・医療看護学部など9学部5研究科6附属病院からなる国内有数の健康総合大学である順天堂大学と連携協力に関する協定を締結しています。教育についての情報交換、教員及び学生・生徒の交流、大学教員による中高での出張授業などを実現。

■ 中外製薬との連携

大手医薬品メーカー「中外製薬」と連携し、横浜市戸塚区にある最先端設備を導入した創薬研究施設「中外ライフサイエンスパーク横浜」での実験を体験。

関東学院中高では、医学科を志望する生徒が増加しており、それをサポートする課外講座「メディカルプログラム」を開始しました。内容も年々アップデート。受験勉強だけでなく職場体験や講演会などもあり、「医療の現場で働くとはどういうことか」ということから知ることができます。



選抜クラス検討委員会リーダー

尾作 茂樹 担当教科:英語

PROFILE

予備校で入試指導を経験したのち学校教員に。前任校では高校生のトップクラスを担当。予備校に通わずとも、東大や一橋大などの難関大学に合格する生徒を多く指導してきた。関東学院でも選抜クラスの担任を多く経験。進路進学指導部として難関大合格のメソッドを学校全体に波及させる取り組みを行っている。



「選抜クラス」は関東学院中高ならではの仕組みで、国公立大学や医学部など難関大学への進学を視野に入れ、1年間の成績で選抜された生徒が所属します。中学2年生から高校1年生までは1クラス、そして高校2年生では理系・文系それぞれ1クラスずつです。毎年所属生徒の入れ替えがあるため、他クラスにいる生徒も選抜クラスを目指し、学年全体で切磋琢磨する関係を実現。選抜クラスがあることが、全体の学力向上につながっています。

現在は選抜クラスをより良いものにすべく検討委員会を立ち上げ、改革中です。長年の取り組みをまとめ、より精度が高い環境にしていきたいです。

●選抜クラスにはスタンダードクラス在籍時に、偏差値を10前後もしくはそれ以上伸ばした生徒が多く在籍しています。

●入学後に努力次第でよりハイレベルな環境で学べる機会を実現しています。

の教材を中学3年生で使用するなど、大学入試を意識しながら学びを進めることができます。

また、高校受験がないので、一人ひとりが将来について深く考える時間を持つことができるのは大きな強み。大学や学部について調べる時間はもちろん、将来目指したい自分の姿を考え、大きな理想を描いて日々の生活を送ります。

「選抜クラス」で切磋琢磨しながら
学年全体で理想に近づく



入試広報部員

武井 佑紀乃 担当教科:国語

PROFILE

大学在学中にデザイン系専門学校にダブルスクールをし、卒業後に東海大学付属相模高等学校・中等部で教鞭をとり始める。都内の女子校である富士見中学高等学校では入試広報部を務め、受験者とその保護者に寄り添うスタンスをモットーに、受験者増に貢献。その後、関東学院に着任するとICT運営委員、生徒指導委員を歴任し、2024年度から入試広報部副部長。



関東学院中高の良さを広く具体的に伝えるために、入試説明会に在校生のリアルな声を反映するなど、よりの確な情報発信に取り組んでいます。新たな試みとして開催するようになったのが、女子児童対象の学校説明会です。学校生活のみならず、持ち物などに関する細やかな質問にも丁寧にお答えするなど、入学前の不安をできる限り解消できるよう努め、女子志願者数が増加しています。

また、安心して学校生活を送れる環境づくりを重要な柱の一つとしています。一見入試と関係ないことのように思えますが、在校生が校内で過ごす何気ない1日1日に安心できることが、受験生の志望校選択に

※入試関連イベントスケジュールは裏表紙にてご確認いただけます。

つながると考えています。生徒からは、「先生たちが一人ひとりの個性や意欲を応援してくれる温かい校風である」との声が上がっています。また、担任だけでなく、学年主任をはじめ、副担任、部活動の顧問など多くの先生が生徒の状況を把握し、些細なことでも家庭と連携を取り、生徒の成長を多面的に見守る体制が整っています。

ぜひ一度ご来校いただき、関東学院中高の雰囲気を感じてください。教職員一同、皆さまのご来校を心よりお待ちしております。

新しい視点を取り入れ、
一人ひとりの不安や意欲に寄り添う

関東学院中高の進路指導は「手を動かす」ことを重視している点が特徴です。そのひとつに、生徒が日々の学習時間、部活動、趣味などの時間を記録する「知層シート」があります。自分の時間の使い方を客観的に見つめ直すことで、学習時間を主体的に確保する習慣が身につきます。

もうひとつが「第一志望宣言」。進路志望とそこを目指す理由、そして将来の夢を、高2の冬休みに記入します。保護者からの応援メッセージも添えられ、担任、学年主任、進路指導部長、そして校長までが目を通し、一人ひとりにコメントを記入します。書くことで、目標がより明確になり、覚悟が決まる。そして、保護者、教員が一丸となってサポートする体制が、生徒たちの背中を押します。

●模擬試験の成績は学年ごとに向上しており、高2の全国偏差値は、過去の年度と比較して3〜5ポイント上昇しています。

「第一志望宣言」では、国公立大学、早稲田、慶応義塾など難関大学を志望する生徒が学年の半数近くを占めるまでになりました。受験は団体戦であり総力戦。互いに刺激し合い、高め合う仲間がいるからこそ、一人では到達できない高みを目指すことができます。

学校全体の「場力」、そして生徒一人ひとりが持つ「馬力」が、関東学院の強み。一つひとつ、一人ひとりの力は小さくても、集まることで大きな活力を生み出す。そんな環境が、生徒たちの成長を加速させています。

高め合う仲間がいるから、強くなれる



進路進学指導部

中村 悠人 担当教科:数学

PROFILE

前任校である神奈川県立横浜翠嵐高等学校ではガイダンス（進路指導）グループリーダーを務め、2012年に7名だった東京大学の現役合格者数を2022年に44名に増加させ、横浜翠嵐を全国屈指の進学校へ導く。教科指導や進路指導に関わる研究会の登壇依頼を受けることも多く、校内外で「自己開発」に取り組む。



自走力をはぐくみ、確かな目標設定で
未来を掴む進路指導



技術部

「好き」から積み重ねていく技術と経験

技術部のはじまりは今から約10年前、ものづくりが大好きな4人の生徒が放課後に技術室に集まり、工作に励みだしたことからでした。現在はエコカー製作と畑の栽培を共通課題としており、エコカー大会では普通科高校からの出場が少ない中でも成果を残しています。

INTERVIEW
MOVIE



MEMBER'S VOICE

「技術部で取り組みたいことがある時は、つくりたいものの概要や予算、スケジュールなどをまとめた企画書を作成して部員に提案します。ピザ窯をつくって文化祭でピザを販売したり、電子楽器を開発して発表するなど、自分たちで“やってみたい”と考えたことを企画・提案して実行する、という文化が浸透しています。」

「学生だけだとできないことも多いのですが、生徒が企画したプロジェクトやイベントを実現するために先生方が温かくサポートしてくれます。」

「技術部での経験が、大学進学や就職先に直結している先輩も数多くいます。」

関東学院ならではの多種多様な経験から「やってみたい!」が見つかる



関東学院中学校高等学校 高校2年生
猿渡 ももさん



INTERVIEW
MOVIE

中学3年生の時に入学希望者向けの学校説明会として、謎解きのウォークラリーを企画して実施しました。子どもからすると学校説明会は説明を聞くだけで難しい印象のことが多く、普段とは違う形で校内を回れる企画があったら楽しいのでは、と思い提案しました。

企画を提案してみると先生方も協力してくださり、実施までの全体計画を立てるところから、謎解きに必要の暗号の作成、動画の制作まで、1からみんなでアイデアを出しながら進めることができました。

生徒が「これをやってみたい!」と発言できる環境が関東学院にはあります。私以外にも声を挙げて実行に移している生徒をよく見ます。誰かが企画を立てた時に、意欲的に協力してくれる仲間と先生がいるのは、この学校の大きな魅力だと感じます。また、生徒が自分のやってみたいことを思いつくのは、多種多様な経験を得る機会が関東学院にはたくさんあるからだと思います。

人生は一度きり。挑戦したいことに全力で取り組もう!

本校には生徒一人ひとりの可能性を信じきる先生が集まっています。たとえば、今は勉強することがつらいと感じている生徒がいた場合、それを否定するのではなく、どうしたら挑戦したいと思える状態になれるか、ということと一緒に考えます。そうした先生たちの想いが、生徒たちの挑戦する気持ちを支えています。

英語科の教員として思うのは、大学受験のための英語もちろん大切です。しかし、それよりも困っている外国の方を目にした時に「大丈夫ですか?」と、英語で自然と声を掛けられる姿勢と英語力を身につけてもらいたいということ。これこそが未来につながる力だと信じて日々生徒と接しています。

人生は一度きり。全力で取り組むと未来の自分に必ずつながります。その生徒たちの挑戦のために、我々教員がいます。

INTERVIEW
MOVIE



図書・情報部部長

宮前 州吾

担当教科:英語



さまざまな
きっかけに出会い、
挑戦できる場

校外にも飛び出して行う6年一貫の探究プログラムで、自分だけの「問い」を見つける



校外・探究活動委員

桐ヶ谷 綾菜

担当教科:理科

INTERVIEW
MOVIE



関東学院中高の探究学習活動は、全国でも珍しく地域で取り組む6年間の体系的なプログラムです。課題解決学習や発表にとどまらず、学校を飛び出し、実際に社会で活躍する地域人材に会いに行くことを重視している点が大きな特徴です。生徒たちは社会課題に取り組む方の「本気」に触れることで価値観を揺さぶられ、大きく成長します。

関東学院中高は、探究プログラムを通して生徒一人ひとりが「自分の問い」を見つけ、進学に向けた明確な目的意識、そしてその先の未来を自分の手で描けるよう、全力でサポートしていきます。この「自分の問い」とは、生徒自身が理想とする社会を実現するための課題であり、探究活動の出発点となります。

中学3年間で基礎力と視野を広げる: 横浜探究・筑波ツアー・まるごと広島長崎
高1 QST (Quest Short Tour): 北海道から九州まで、全国12カ所を少人数で訪問し社会課題の現場で地域人材と共感するプログラム
高2 QDJ (Question Design Journey): 沖縄・台湾で様々な課題に取り組む人との対話と共感を通じて「自分の問い」を深めるプログラム
高3: これまでの活動をもとにリサーチクエストを設定。その仮説を検証するための研究計画書を作成。探究成果を進学や将来の進路につなげる集大成のステージ

少し先の未来を見据え、広がる可能性 大学があることの強み

学校法人関東学院は、2つのこども園、2つの小学校、2つの中学校高等学校、1つの大学を擁する総合学園です。その中で、世界トップの研究や他大学にはない魅力的な取り組みを行う学科やコースがある関東学院大学の存在は、関東学院中高の教育の幅を広げ、中高だけでは得られない学びを可能にしています。



関東学院大学の教授や学生たちの協力で広がる生徒たちの可能性

■ 特別履修生制度

高校生が関東学院大学の一部の授業を受講できる制度です。高校在学中に関東学院大学の単位を取得できます。また、有意義な進路選択にもつながります。

■ 研究室体験

中3の生徒が、大学で理系の研究室の活動を体験します。最近では経済学部の実験室を体験する機会も増えています。

■ 高校授業への協力

高2生物の探究実験では、大学教員協力のもと、テーマ設定・実験・発表を行うなど、大学の研究に近い内容に取り組んでいます。

■ 教員免許取得を目指す大学生による数学教室

教職課程を履修している大学生が中学生を対象に、数学に興味を持つための講座を開講しています。数学が苦手な生徒も興味を持てる内容です。

■ 施設利用

関東学院大学は横浜市内に3キャンパスを有しています。その施設の一部を借り、中高の学業や部活動の充実につなげています。

関東学院大学が誇る世界トップレベルの研究所 材料・表面工学研究所

関東学院大学には、世界トップレベルの研究に取り組み、世界中からその技術を求められる研究所があります。プラスチックにめっきを施す技術の工業化に世界で初めて成功した「材料・表面工学研究所」です。その技術は、自動車や半導体、スマートフォン、精密機器や医療分野など、幅広い分野で活用され、日常生活のいたるところにあふれています。

関東学院大学には優れた研究がいくつもあり、その存在は関東学院中高の可能性を大きく引き出す可能性を持っています。

「知的財産権等収入」全国14位(私大4位)

「特許権実施等件数」(実施許諾や譲渡した特許権の数)全国7位(私大1位)

※文部科学省「令和5年度 大学等における産学連携等実施状況について」の調査にて

関東学院大学の学部学科・コース

PICK UP!

関東学院大学は12学部14学科10コースを有し、幅広い学びを実現している大学です。その中には他大学にはない特徴的な学科やコースが多数あります。その中から1学科と1コースをご紹介します。

■ 経営学部 経営学科

経営学部は、ビジネス現場の視点の獲得や、社会課題をテーマとした教育を推進するため、上場企業や横浜の地元企業など、多様な12社をサポート企業として迎えた社会連携プラットフォーム「K-biz」を構築しています。京急電鉄株式会社、株式会社KADOKAWA、株式会社電通などの企業と連携し、経営学部すべての教育活動を展開することにより、「生きた経営学」を学ぶ環境を整えています。

K-biz
Supporters Network

■ 理工学部 理工学科 表面工学コース

前述の材料・表面工学研究所と連携し、世界トップレベルの表面処理技術を学べるコースです。研究所とつながる100社を超える企業の協力を得て、充実した学びの機会を創出しています。近年、特に必要性が高まっているめっき技術を中心とした表面工学技術者を養成し、表面処理で使用する新素材の研究開発を先導するため、2023年に新設。

日々少しずつ触れる聖書が心を豊かに育み、生きる力を培う

聖書科主任

田中 尚美 担当教科:聖書



関東学院中高の宗教教育は、生徒たちが自己理解を深め、他者を尊重し、社会の中で貢献できる豊かな人間へと成長していくことを目指しています。

生徒のご家庭の多くはキリスト教徒ではなく、入学して初めて聖書や礼拝に触れる人がほとんどですが、日々少しずつ学ぶ聖書の時間は、6年後大きな差となって表れます。生徒がありのままの自分を肯定する自己肯定感を育むことや、自分の意見だけでなく相手の声に耳を傾け、相手の願いを理解し、それに対して自分がどう行動すべきかを考えることにつながるからです。

「自分とは何か」を深く問い、他者を尊重する心を育む

聖書の授業は、単なる知識の習得にとどまりません。「なぜ私たちはこの世に生きているのか」「どのように生きていくべきか」「社会の中でどのような使命があるのか」といった根源的な問いに向き合い、自分と社会、自分と世界、自分と隣人、そして自分と神との関係を考える中で、「自分とは何か」を深く追求します。

さまざまな学びや考えを知ることで、自分がどこに立って物事を見るのかを考えることができます。そのために聖書は重要な役割を果たしています。

中学1年生：聖書の基礎とキリスト教の基本的な教えを学びます。

中学2年生：旧約聖書を中心に学びを深めます。

中学3年生：新約聖書を中心に学びを深めます。

高校1・2年生：キリスト教と歴史(特に西洋史)を学び、キリスト教が歴史に果たした役割を理解します。

高校3年生：「現代社会とキリスト教」というテーマでディスカッションやディベートなどを用いて学びを深めます。

INTERVIEW
MOVIE



03 オーストラリア ターム留学／ カナダ ターム留学

高校 1 年・高校 2 年
1 月～3 月

学んだ英語を、
勇気を持って試す

希望制



現地校に3ヶ月通学します。校内選抜により選ばれた2～4名の高校生が参加し、英語力と国際感覚を高めています。

06 アメリカ・ロサンゼルス ホームステイ

中学 1 年～高校 2 年
1 週間程度、冬季

アメリカの
クリスマスを体験

希望制



ホームステイをしながら、少人数クラスでの英語レッスンに加え、ボランティアやテーマパークの訪問なども経験できます。

04 台湾短期交換 ホームステイ

中学 3 年～高校 2 年
1 週間程度、冬季

姉妹校で
異文化のクリスマスを体験

希望制



台南市にある姉妹校を訪ね、同校生徒の家にホームステイします。ホストファミリーとの生活や授業、クリスマス行事への参加など、台湾での異文化交流を体験します。

07 イギリス インター ナショナルプログラム

中学 3 年～高校 2 年
10 日間、夏季

多様なバックグラウンドを持つ
学生と学ぶ

希望制



さまざまな国から集まる学生との寮生活を体験します。多様な学生との交流・共同生活を通し、イギリス以外の国の文化や習慣にも触れることができます。

05 オーストラリア研修／ カナダ研修

中学 1 年・中学 2 年／中学 3 年・高校 1 年
1 週間程度、春季

中学1年生から参加可能な
語学研修・異文化体験

希望制



ホームステイをしながら、現地校での英語レッスンや現地の中高生と交流を通じて、異文化を体験します。カナダ研修では大学訪問も行えるプログラムです。

ターム留学参加者の声

三上 藍花 高校3年生 ターム留学制度を利用し、高校1年生の1月～3月にカナダ・バンクーバー留学

「現地の生徒と同じ生活を送る中で、最初は正確な文法かどうかを気にして話していたのですが、ジェスチャーなども混じえながら、文法が誤っていてもとにかく伝えてみる姿勢が大事だと思うようになりました。聞き取れなかった時なども、恥ずかしがらずに相手に聴き直すことの方が重要だと実感。友だちも増えて、話すのが楽しいと感じました。いろいろな国の人と出会い、ほかの国の文化などについて学ぶ意欲も向上。また、さまざまな宗教を信仰する人が暮らすカナダで、互いの宗教に関する理解と知識は重要だと感じました。」

INTERVIEW
MOVE



※学年・肩書などは取材時の内容です (p.4～p.17)

校内での国際教育

■ Learn Christianity

自己と向き合い、国際社会における
多様性の広さと深さを聖書から学ぶ

国際社会では、多くの人がなんらかの宗教を信仰しています。日々聖書に触れることは、国際社会を理解する上で英語同様に大切です。世界に羽ばたく上で大きな強みになります。
(詳細は p.14「宗教を学ぶ」にて)

■ Liberal Arts Course

英語以外の言語や、日本文化も学べる課外授業

中3生以上を対象に、「韓国語講座」「中国語講座」の課外授業があり、英語圏以外の国に関心を持つ生徒を後押ししています。また、全学年対象の「華道(古流松藤会)」や「茶道(裏千家)」など日本文化を知る機会も充実。日本の伝統を理解し語れることは、世界へ出た時に自分たちのアイデンティティを確認できることにもつながります。

■ English Class

たくさん聞いて、たくさん話す
種類が豊富な関東学院の英語の授業

英語の授業は週7時間と多く、日本人教員による授業のほか、ネイティブ教員による英会話の授業もあり、「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよくトレーニングします。



ベルリッツメソッド®を導入し、完全に英語だけの環境を実現。さまざまな角度から英語を学ぶことで語学力の幅を広げています。

中3・高1は外国人と1対1のオンライン英会話を導入。自らの英語で「聞く」「話す」をしなければならない状況は、個々の英語力を飛躍的に向上させます。(希望者も受講可能)

海外研修・国際教育

世界にはばたく広い視野と
コミュニケーション力を
身につける

国際化が進む社会において、語学力はもちろん、文化や宗教が異なるあらゆるバックグラウンドを持つ人と協働する力が求められています。

関東学院中高では、豊富な英語の授業や海外研修の機会を用意するだけでなく、宗教学を通じて国際社会における他者への理解を深めるなど、国際社会へ羽ばたける生徒を育成しています。

01 研修旅行



高校 2 年

11 月

海外現地高校との交流を通じ、
新たな視点を得る

全員参加

台湾・韓国・沖縄の3カ所から、1カ所を選んで参加します。各地の歴史や文化に触れ、現地での交流を通して日本を新たな視点から見る機会を設けています。

台湾・韓国では高校・大学を訪問し、現地の学生と学校生活をともにします。



02 英国イートン校 サマーコース

高校 1 年・高校 2 年

2 週間、夏季

英国パブリックスクールの
生活を体験

希望制



全国から集まる高校生とともに、イギリス名門校の寮に滞在しながら実際に授業を受け、パブリックスクールに通う生活を肌で感じられるプログラム。海外での学びはもちろん、全国の他校生とも交流できる機会です。

イートン校は「ザ・ナイン」と呼ばれるイギリスのパブリックスクール9校の1つで、英国の歴代首相を19名輩出。ウィリアム王子やヘンリー王子も卒業生です。そんな名門で学べる機会が関東学院中高にはあります。





■ グレースェット礼拝堂

約1,000名を収容するグレースェット礼拝堂では、入学式・卒業式・全校礼拝などが行われます。上階にはもうひとつ「メービー記念礼拝堂」もあります。



■ 図書室

高校本館に設置されている図書室には、約40,000冊を収蔵。調べ学習や読書に利用されています。朝や放課後、長期休業中には自習室として開放されています。



■ 体育館

1階フロアには球技用の大体育館と小体育室、2階フロアには柔剣道場があります。体育の授業や部活動で利用されています。



■ コベルホール (食堂)

高台から市街地を見渡せる開放的なスペースに、470席が用意された明るい食堂。中高で昼食時の利用時間が分かれているため、新入生でもゆったりと利用できます。



■ テニスコート

4面あるテニスコートは、全米オープンなど世界基準の試合も行える本格仕様。体育の授業や部活動でも利用されます。



■ 理科実験室

最新鋭の機器を備える理科実験室は物理・化学・生物・地学の4分野用と、多目的用の5つあり、本校が誇る自慢の施設。顕微鏡は一人1台、電子黒板やプロジェクターなどの設備も充実しています。

環境・施設

SCHOOL FACILITIES

見守る、備える。生徒の安全確保に努めます

関東学院中高では生徒の登下校の安全面はもちろん、万が一の災害時における対策・備え、円滑な緊急連絡に力を入れています。

01

24時間365日、安全を見守る



24時間365日、正門・東門・南門の各門に警備員が常駐し、生徒の安全管理に努めています。

02

学校情報連絡網で情報を素早く伝える

緊急時（天候不順、交通機関の乱れ、災害が起こった時など）の連絡や重要なプリント配布の通知連絡など、学校からの情報連絡の手段として、学校情報連絡網「KGウェブ」を活用しています。

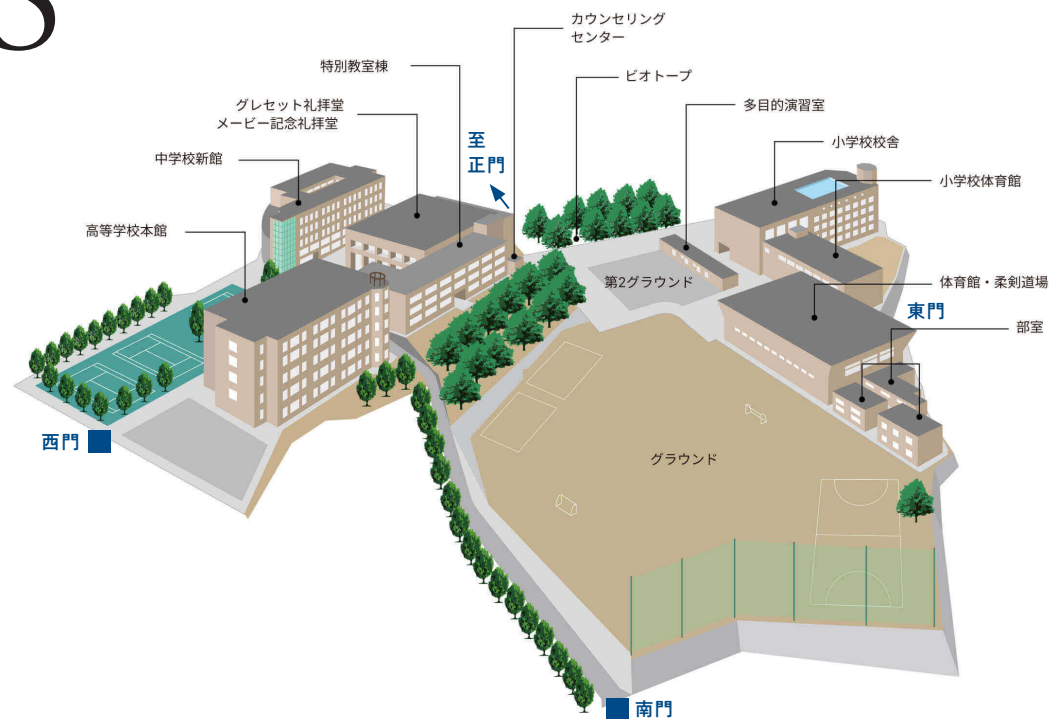
03

災害に備える

施設は最新の耐震基準を満たしており、万が一の大規模災害時のために、3日分の非常食・飲料水、ブランケットがまとまった「災害対策キット」を生徒一人あたり1箱常備しています。



三春台の丘に広がる、
伸び伸びと過ごせる
緑豊かなキャンパス。
横浜の市街地の中にあっても
落ち着いた環境と、
充実した施設で送る学校生活は、
生徒の6年間で明るく彩ります。



共：全体共通
中：中学
高：高校
選：選択制

1学期

4

共 入学式
1学期始業礼拝
健康診断
避難訓練

中 学力推移調査（外部模試）
中学1年：オリエンテーション
中学1年：修養会
中学1年：保護者対象部活動説明会

高 高校3年：修養会

中 中間試験
高 高校スポーツ大会

共 面談週間（6/14～6/21）
オープンキャンパス
中 中学運動会

共 期末試験
1学期終業礼拝

中 探究活動
高 高1～高3：大学説明会 ※
高1：修養会
高2：総合的な探究の時間

選中高 高1・高2：イートン校サマースクール
中3～高2：イギリスインターナショナルプログラム

2学期

8

共 2学期始業礼拝
高 高3：学力到達試験（校内）

共 かんらんさい（文化祭）
面談週間（9/26～10/4）
中 学力推移調査（外部模試）
中3：関東学院大学 理系研究室体験

※20校以上の大学広報担当者による大学紹介

■修養会と研修旅行

修養会とは、聖書の言葉に耳を傾け、自分がなすべきことは何か、将来の自分の生き方を考え、友とともに語り合う大切な行事です。準備と運営はすべて、修養会委員の生徒が中心となって実行しています。

「研修旅行」は、日本の歴史や文化を学んだ上で、アジアにおける日本を体感し、広い視野で世界を見る素地を身につけます。

学年	修養会/研修旅行	行き先（予定）
中1	修養会	千葉
中2	探究ツアー	筑波
中3	研修旅行	広島・長崎（選択制）
高1	修養会（校内）・探究ショートツアー	国内12箇所（選択制）
高2	研修旅行	韓国・台湾・沖縄（選択制）
高3	修養会	千葉



総合的な探究の時間



修養会

■進路関連行事

中1	進路集会（春・秋） 学力推移調査（春・秋） 職業体験学習（夏季休業中） キャリア教育 スタディサブリ説明会
中2	進路集会（春・秋） 学力推移調査（春・秋） 職業講演会（ロータリークラブ） 職業インタビュー 職業体験学習（夏季休業中） キャリア教育
中3	進路集会（春・秋） 学力推移調査（春・秋） 関東学院大学理系研究室体験 職業体験学習（夏季休業中） キャリア教育
高1	進路集会（春・秋） スタディーサポート（2回） 模擬試験（3回） 職業体験学習（夏季休業中） オープンキャンパスレポート 大学入学共通テスト同日体験 大学説明会 卒業生によるキャリアガイダンス
高2	進路集会（春・秋） スタディーサポート（2回） 模擬試験（4回） SDGs探究 in KGU （大学での授業・研究室体験） 職業体験学習（夏季休業中） 受験シミュレーション（受験日程表作成） 大学入学共通テスト同日体験 高3生による受験体験談 大学説明会 志望理由書作成
高3	模擬試験（7回） 進路講演会 大学説明会 推薦総合型選抜など説明会 進路手続き説明会 大学入学共通テストシミュレーション 受験日程表作成

その他希望者対象：医学部ガイダンス（中1～高3）
小論文模試（高1～高3）
医学部・難関大志望者向け英数講座（高1～高3）

10

共 関東学院創立記念日（10月11日）
中間試験
授業参観週間（10/27～10/31）

11

共 行事週間
感謝祭礼拝
アドベントツリー点灯式
ボランティア実習体験

12

中 中3：修学旅行
高 高1・高2：総合的な探究の時間

共 期末試験
2学期終業礼拝
クリスマス礼拝

中 探究活動

高 高1・高2：総合的な探究の時間

選中高 中1～高2：アメリカ・ロサンゼルス研修
中3～高2：台湾ホームステイ

3学期

1

共 3学期始業礼拝
関東学院中高創立記念礼拝（1月27日）

高 高1・高2：学力到達試験（校内）

中 合唱コンクール
高 卒業礼拝

2

3

共 期末試験
3学期終業礼拝

選中 中1・中2：オーストラリア研修カナダ研修
選中高 中3・高1：カナダ研修

中 卒業式

高 卒業式・午餐会

中高一貫6年間のプログラム



部活動 16:00~

Club Activities

運動部

- 剣道
- 硬式テニス
- サッカー
- 少林寺拳法
- 水泳
- ソフトテニス
- ダンス
- 卓球
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- ハンドボール
- 野球
- ラグビー
- 陸上競技

文化部

- インターアクト
- 英語
- オーケストラ
- O.C.C. (ハンドベル)
- 家庭科
- 技術
- 将棋
- 生物
- 鉄道研究
- 美術
- マーチングバンド
- 漫画研究
- 歴史研究



全国大会で活躍する部活もあれば、週1・2回楽しく活動している部活もあります。種類が多いので自分に合う部活を見つけやすく、多くの生徒が所属しています。性別や学年などあらゆる垣根を超えて、互いに切磋琢磨する仲間と出会うことができます。



1クラス約40名、1学年約258名(定員)で、6年間の学びがスタートします。6年間で登校する日数は約1400日。本校で過ごす1日は、朝の登校から夕方下校するまで、さまざまな発見と刺激にあふれています。特徴的なのは8時35分から行われる礼拝。聖書の言葉に耳を傾けながら心を整えます。授業や休み時間、放課後の部活動、仲間や先生と過ごす時間など、学生生活を通して思い出に残る日々を楽しんでください。

テーマ

クラス編成

進路指導・
進学指導

キャリア
デザイン・
キャリア
ガイダンス

探究

海外研修

中学1年		中学2年		中学3年		高校1年		高校2年		高校3年	
1st Stage				2nd Stage				3rd Stage			
自分を知り、他者を知る				自分と社会との関係に気づく				目標を定め、進路を拓く			
探る		気づく		つながる		見つける		備える		挑む	
学ぶ楽しさと学ぶ姿勢の育成・基礎学力の徹底				応用力・課題解決能力の向上				進学に向けた学力の充実			
理科実験や陶芸、合唱などをはじめ、さまざまな授業や体験を通して学ぶ楽しさを知り、一人ひとりの興味や関心の領域をさらに広げていきます。				さまざまな授業のグループ学習やプレゼンテーションなどの発表、また研修旅行などを通して、自分と社会のつながりや、他者との関わりを学びます。				何をしたいのかを考えるのと同時に、社会の中で自分は何ができるのか、自分自身を見つめて自分の進路を探していきます。			
6クラス		選抜クラス 5クラス		選抜クラス 5クラス		選抜クラス 5クラス		文系 難関大学受験クラス 推薦・一般クラス		理系 難関大学受験クラス 推薦・一般クラス	
約40人×6クラス、毎年クラス替え実施				クラス替えなし							
自分を知り、他者を知る		興味・関心の領域を広げる		自分と他者との関わり方を考える		他者とともに生きることを学ぶ		世界の中の日本を体感する		校訓を具現化する人生を模索する	
		進路について		視野を広げる		目指す方向(文・理)を決める		志望校を決める		進路を拓く	
ワークシート		職業レディネステスト 仕事インタビュー		仕事インタビュー・キャリアデザイン講演会・インターンシップ・修養会・海外研修旅行							
課外授業(華道・茶道) 中学1年～高校3年 特別課外授業(中国語・韓国語) 中学3年～高校3年											
保護者による キャリアガイダンス		職業講演会		大学探訪		卒業生による大学紹介・先輩教授講演会					
						大学オープンキャンパス参加		進学ガイダンス		大学入学共通テスト プレテスト	
横浜ロゲイニングMap		つくば探究プログラム		長崎、広島探究旅行		探究ショートツアー-QST		探究デザインジャーニー-QDJ		研究計画書	
		国内留学体験 (東京グローバルゲートウェイ等)									
				カナダ研修(希望制)							
						英国イートン校サマーエクステンション(希望制)					
オーストラリア研修(希望制)						ターム留学(奨学金給付・希望制)					
						台湾短期交換ホームステイ(希望制)					
						イギリス インターナショナルプログラム(希望制)					
				アメリカ・ロサンゼルス ホームステイ(希望制)							

O L I V E

S T R E A M

“Olive STREAM”は、関東学院中学校高等学校が提唱する教育ビジョンです。

アメリカから始まった理系重視のSTEM
(Science, Technology, Engineering, Mathematics) 教育に
人間の創造性を豊かにする芸術・教養 (Art / liberal Arts) を加え、
現代社会に必須なコミュニケーションツールである英語 (English) の意味も込めています。
さらにその中心には本校の建学の精神でもあるキリスト教 (宗教) ”Religion”を据えました。

Oliveは、本校の校章のモチーフであり、聖書に登場する平和の象徴と言われる植物です。

幅広い知識と技能を持ち、混迷の時代において
優しさとしなやかさを併せ持つサーバントリーダーを育てます。

Science



6年一貫の
サイエンステラシー教育

- 5つの理科実験室
- 「探究」授業
- 実験重視の
カリキュラム
- 関東学院大学との
連携

Technology



仲間とともに作り上げ
課題解決に挑戦する

- ものづくりとプログラミングを融合
した技術の授業
- 「手動かす」こと
とICTの連携
- 「協働」する力を養う
オリジナル教材

Religion



真の国際人として宗教観を
身につける

- 宗教「キリスト教」
(プロテスタント)
- 礼拝
- 校訓「人になれ
奉仕せよ」
- キリスト教に
基づく学校行事

English



大学受験でも、海外でも
通用する英語を学ぶ

- 4段階の英語教育
・オンライン英会話
・ベルリッツメソッド
・英会話 (TT)
・英語授業改革
(コーチングメソッド)
- 海外研修／
検定試験

Art /
liberal Arts



人間の創造性を豊かにし
自分に磨きをかける

- 芸術
陶芸室完備
- 28の部活動
- リベラルアーツ
茶道・華道／
韓国語・中国語
(課外活動)

Mathematics



大学受験にとどまらない
数学的思考を身につける

- 数学
・基礎の徹底と演習
・数学ギライを作らない、
こまめな小テストとケア
- 中高大連携
プログラム

ひとりひとりを大切にする対面重視の教育活動とICTの活用

3学期制・週6日制 (年間授業数35週+定期テスト・行事) の

豊富な授業時間とゆとりあるカリキュラム

自分らしい進路決定・目標達成のための力
自分の力を他者と共に用いるサーバントリーダー

合格実績

主な大学合格者数 [新卒生・既卒生]

国公立大学				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
北見工業大学	1			
筑波大学	1			
宇都宮大学	1			
群馬大学				1
お茶の水女子大学	1			
電気通信大学	1		1	
東京外国語大学			1	
東京海洋大学	2		1	
東京科学大学	1			
横浜国立大学	1		1	
岐阜大学	1			
京都大学		1		
広島大学	1			
徳島大学		1		
高知大学		1		
長崎大学	1			
琉球大学	1			
東京都立大学			1	
横浜市立大学	2		1	
神奈川県立保健福祉大学	1		1	
防衛大学			1	

私立大学				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
青山学院大学	27		10	1
学習院大学	13		2	1
北里大学	13		7	1
慶應義塾大学	4	1	13	
工学院大学	10		6	
國學院大学	9		8	
国際基督教大学	1		1	
芝浦工業大学	13	3	16	3
順天堂大学	4		5	
上智大学	5	1	7	
成蹊大学	4		5	
成城大学	16		9	1
中央大学	20	1	8	1
津田塾大学			1	
東京電機大学	8		2	
東京都市大学	10		12	
東京農業大学	10		7	
東京理科大学	13		16	
日本女子大学	3		1	
法政大学	20	1	23	2
武蔵大学	5		10	
明治大学	35	1	30	1
明治学院大学	29		26	1
立教大学	25	1	25	3
早稲田大学	12	1	11	
関西学院大学	3		2	
立命館大学	6			
立命館アジア太平洋大学	6		2	

医学・歯学・薬学・獣医学系大学				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
医	群馬大学			1
	高知大学	1		
	国際医療福祉大学		1	
	埼玉医科大学		1	
	北里大学	1		
	杏林大学	1	1	
	帝京大学	1		
	東海大学	1		
	東京医科大学		1	
	東邦大学		1	
歯	日本大学			1
	聖マリアンナ医科大学	1		
	金沢医科大学		1	
	東京歯科大学	3		
	日本大学	2		
	日本歯科大学			1
	神奈川歯科大学		1	2
	鶴見大学	1	1	1
	北里大学	2		3
	順天堂大学			1
薬	昭和大学			3
	昭和医科大学	1		
	昭和薬科大学	2		3
	帝京大学	1		2
	帝京平成大学			1
	東京薬科大学	4		2
	東京理科大学	1		
	日本大学	1		
	星薬科大学	2		1
	武蔵野大学			1
獣	明治薬科大学	1		1
	横浜薬科大学	3		2
	酪農学園大学	1		
	麻布大学	1		
	日本大学	3		
	岡山理科大学	1		

看護・医療系大学				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
神奈川県立保健福祉大学	1		1	
北里大学	3			
共立女子大学			1	
杏林大学	1			
駒澤大学	1			
順天堂大学			1	
昭和医科大学	1			
大東文化大学				1
帝京大学	1			
東京有明医療大学			1	
東京医療保健大学			1	
東京家政大学			1	
東京工科大学	2		2	1
東京女子医科大学	1			
東邦大学	2			
日本赤十字看護大学	1			
武蔵野大学			2	
関東学院大学	2		1	
湘南医療大学	3		1	

芸術系				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
桜美林大学 (芸術・演劇)			1	
女子美術大学 (芸術・ヴィジュアルデザイン)	1			
玉川大学 (芸術・アートデザイン)			1	
多摩美術大学 (美術・絵画)	1			
多摩美術大学 (美術・情報デザイン)	3			
多摩美術大学 (美術・建築環境デザイン)	1		2	
多摩美術大学 (美術・グラフィックデザイン)	1			
多摩美術大学 (美術・絵画油絵)	2			
東京音楽大学 (音楽・器楽)	1			
東京工芸大学 (芸術)	2		7	
武蔵野美術大学 (造形・油絵)	1			
洗足学園音楽大学 (音楽・音楽響デザイン)	2			
京都芸術大学 (美術・環境デザイン)			1	

東京工芸は学科多岐にわたるので学部でまとめて表記

海外大学				
大学名	2025年		2024年	
	新卒生	既卒生	新卒生	既卒生
ハワイ東海インターナショナルカレッジ			1	
monash university	1			

系列校である関東学院大学への進学者は
2025年は6名、2024年は15名です

よくある質問

Question		Answer
Q1	入学後、学校に馴染めるようなガイダンスはありますか？	中学校1年生の4月には多くの行事があります。入学式に始まり、校内オリエンテーション・講演会・(宿泊行事) ガイダンス・修養会などが用意されており、少しでも早く学校生活に馴染める様に配慮がされています。
Q2	クラス編成はどのようにおこなっていますか？	1クラス40人程度で1学年6クラスの編成です。中2から高1では6クラスのうち1クラスを成績上位者で構成し(選抜クラス)、残りの5クラスは学力が均等になるように分けます。また、クラス替えは毎年行います。高2に上がる際に文理選択があり、選抜クラスが2つになります。高2から高3へはクラス替えがありません。
Q3	遠隔地からの通学は可能ですか？	可能です。東京都から通う生徒もいれば、神奈川県横須賀・相模原・平塚方面から通っている生徒もいます。
Q4	お昼はお弁当持参ですか？	昼食は食堂(コベルホール) で購入して食べることもできますし、お弁当を持参して食べることもできます。コベルホールには日替わりの定食、どんぶり、カレー、ラーメン、うどん・そばなどメニューは豊富です。自動販売機でジュースやデザートも買うことができ、大勢が利用しています。その他にもパンの出張販売もあります。
Q5	頭髮、携帯電話などの決まりについて	服装規定のもとで、特に身だしなみとして、制服の着こなしの指導をおこなっています。度重なる注意を受けた者は、特別指導の対象となり、高校では指定校推薦の出願資格を失うこともあります。携帯電話などに関しては、持ち込みは可能ですが、校内での使用は禁止です。さらにオンライン上でのトラブルを防止するため、ネットリテラシーなどを学ぶ講演会を毎年開催しています。
Q6	指定の鞆はありますか？	指定の鞆はありませんが、推奨の鞆があります。また、他校の鞆は禁止しています。
Q7	部活動の参加について	部活動は大変盛んですが、入部は自由です。中1は9割近くの生徒がいずれかの部に所属しています。ただし、勉強との両立、種目との相性、友人関係などもありますので慎重に選んで長く続けられるように指導しています。
Q8	いじめがあった場合、どのように対応していますか？	いじめは断固許さないという強い姿勢で教員全員が団結し臨んでおります。そして、何よりもキリスト教にもとづき、他者を尊重することを土台にして教育しています。
Q9	勉強以外の悩みを相談するところがありますか？	カウンセリングセンターには男女計3名の専門カウンセラーが常駐し、いつでも相談をすることができます。カウンセリングセンター内で話されたことは秘密保持が原則ですが、場合によっては担任とも連絡をとり、保護者と連携して問題を解決することもあります。もちろん保護者からの相談も受け付けています。
Q10	海外留学について	高校在学中に1年間の海外留学を認めています。留学中は休学扱いとなりますが、留学前の成績と現地校での様子を判断して、次学年への進級を認定しています。
Q11	男女比について	各学年で多少のばらつきはありますが、男子：女子の比は概ね2：1です。
Q12	大学受験指導体制について教えてください	高校2年生から大学合格に向けて文理の各コースに分けた科目を集中的に学習します。複数の教員が一人の生徒の進路選択に関わり、その生徒が本当に進むべき道について一緒に考えていく環境が整っています。
Q13	補習はありますか？	日々の授業のなかで、担当者が気になる生徒を放課後と呼んで補習することは日常的に行なわれています。授業に遅れる前に積極的にフォローしています。
Q14	生徒は先生に質問へ行きやすいですか？	生徒は質問に行きやすい環境です。特に中学校の校舎には教員室前に「アシストセンター」というスペースがあり、休み時間や放課後、教員に気軽に質問することができます。
Q15	中学から高校へは全員進学できるのですか？	基本的に全員進学します。ただし、学習意欲が著しく不良で成績不振の生徒は進学できないことがあります。

入学金・授業料など

入学時の校納費

入学金	230,000円	特別施設費	200,000円
-----	----------	-------	----------

■この他に高校進学時に進学科として230,000円を納入いただきます。

<タブレット購入について>

ICT機器を活用した学びの活用、臨時休校措置などの不測の事態に備えること、また各家庭での学習環境の整備を目的として、新入生は本校推奨のタブレットをご購入いただきます。
※ご購入いただくタブレットは、有害サイトフィルタリングソフトを備えています。5年間の動産保険にも加入しています。
※本校専用ヘルプデスク窓口の設置により、機器の故障や簡単な操作に関する質問へも対応しています。
※ご家庭のWi-Fi環境の整備もあわせてご準備をお願いいたします。

中1	130,000円	中2	70,000円	中3	70,000円
高1	110,000円	高2	110,000円	高3	110,000円

■毎年6月に銀行口座よりお預かりし、高校卒業時に精算いたします。金額は2023年度の内容です。

毎月の校納費

銀行口座より引き落としとなります

授業料	37,000円	校費	7,500円	施設費	9,000円
保護者会費	1,300円	生徒会費	500円	同窓会費積立金	500円
旅行積立金	5,000円	合計：60,800円			

■在学中の校納費は社会情勢により変更する場合があります。

■奨学金制度があります。詳細はお問い合わせください。

※7月及び12月に施設費増額として30,000円を月額と合わせて徴収いたします。

入試データ

志願者数・倍率

年度		募集	志願者	受験者	合格者	倍率
2025年度	一期A	50	233	210	63	3.3
	一期B	65	633	595	273	2.2
	一期C	65	435	319	91	3.5
	二期	20	407	285	28	10.2
	帰国生	若干名	25	25	21	1.2
2024年度	一期A	50	242	214	66	3.2
	一期B	65	549	517	244	2.1
	一期C	65	461	346	100	3.5
	二期	20	395	285	33	8.6
	帰国生	若干名	30	30	22	1.5
2023年度	一期A	50	300	286	80	3.6
	一期B	65	560	522	264	2.0
	一期C	65	447	329	133	2.5
	二期	20	454	316	27	11.7
	帰国生	若干名	19	19	16	1.2

平均点

年度		一期A				一期B		一期C				二期	
		国語	算数	社会	理科	国語	算数	国語	算数	社会	理科	国語	算数
2025年度	受験者	50.8	50.9	32.4	31.1	56.8	34.7	49.6	67.5	27.4	33.8	58.7	48.9
	合格者	58.3	70.9	38.0	37.2	64.3	44.9	58.7	80.7	33.7	39.9	72.8	71.5
2024年度	受験者	58.6	65.9	33.4	28.9	54.4	52.1	39.8	57.9	27.9	31.1	63.6	44.0
	合格者	70.4	85.1	39.8	33.4	61.1	66.4	48.3	74.5	33.2	39.6	74.5	70.1
2023年度	受験者	50.8	63.2	26.7	26.2	56.5	50.5	64.2	52.4	24.6	37.1	51.9	54.7
	合格者	57.6	79.5	32.5	34	62.7	66.2	70.5	68.7	30.5	42.6	67.9	79.3

※ 国語・算数は各100点満点、社会・理科は各60点満点 (各日程共通)

合格最高点・最低点

年度	一期A (4科)		一期B (2科)		一期C (4科)		二期 (2科)	
	最高点	最低点	最高点	最低点	最高点	最低点	最高点	最低点
2025年度	252	183	173	93	255	199	178	135
2024年度	269	209	176	107	239	180	161	137
2023年度	236	188	182	105	267	188	179	139

※4科目320点満点、2科目200点満点 (2022年度二期は4科)

沿革

1884年の横浜バプテスト神学校を源流に持つ本校は、横浜の街を一望できる緑に恵まれた環境の中、キリスト教の精神に基づいた「人になれ 奉仕せよ」を校訓とし、グローバル社会で活躍するための学びと機会を提供しています。

- 1884年

横浜山手64番に横浜バプテスト神学校（関東学院第1の源流）創立。校長はA.A. ベンネット
- 1885年

東京築地居留地42番に東京中学院（関東学院第2の源流）創立。院長は渡瀬寅次郎
- 1889年

東京中学院、東京牛込左内町29番地に移転。校名を東京学院（中等科、後年中学部）と改称
- 1917年

米国バプテスト・ミッションは東京学院を拡張発展させる目的で廃止を決定
- 1918年

神奈川県より現在地の払い下げを受け、「関東学院」誕生
- 1919年

私立中学関東学院の設立が認可。設立者C.B.テンネー、院長坂田祐。第1学年入学志願者317名の中から入学試験の上146名に入学を許可。入学式で坂田祐はキリスト教をもって健学の精神とし、「人になれ 奉仕せよ」を訓辞した
- 1923年

関東大震災。全施設が損壊
- 1927年

財団法人関東学院を組織、中学関東学院は、関東学院中学部となる
- 1929年

中学部本館竣工
- 1946年

戦災により関東学院中学部、六浦に移転
- 1947年

新制中学校設立
- 1948年

新制高等学校設立
- 1949年

中学校・高等学校校舎再建により三春台に復帰
- 1992年

中学校本館が横浜市歴史的建造物に認定される
- 1995年

高等学校本館竣工
- 2008年

中学校新館竣工
- 2016年

中学校旧本館耐震診断の結果、解体（復元予定）
- 2019年

創立100周年記念礼拝・式典を挙行

学校法人 関東学院 在籍生約 15,000名の総合学園です

関東学院の源流である横浜バプテスト神学校が、わずか5名の学生で横浜の地で創立されて以降、現在では在籍生約15,000名の総合学園へと発展しました。多様化が進む現代の共生社会においても、先達たちの熱情を振り返るとともに本学院の使命を今一度見つめなおし、あるべき教育の姿を実践していきます。



関東学院大学

横浜市金沢区六浦東1-50-1



関東学院六浦中学校・高等学校

横浜市金沢区六浦東1-50-1



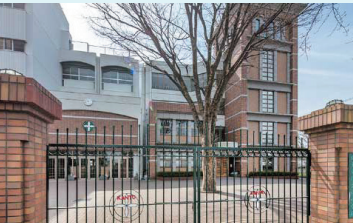
関東学院小学校

横浜市南区三春台4



関東学院六浦小学校

横浜市金沢区六浦東1-50-1



関東学院のびのびのぼ園

横浜市港南区野庭町617-2



関東学院六浦こども園

横浜市金沢区六浦東1-50-1





関東学院中学校高等学校

KANTO GAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2026年度入試情報説明会・公開行事

■ 関東学院basic ※要予約

関東学院中学校の基本情報をお伝えする説明会です。
実際の授業をご見学いただけます。

5/31(土)・10/7(火)・10/25(土)・11/18(火)・1/17(土)

※各回同一内容／全日程 10:00～11:45

■ オープンキャンパス(授業・部活動体験) ※要予約

6/21(土)

※詳細はHPにてお知らせします。

■ 夏の学校見学会(ショートツアー) ※要予約

少人数グループによる学校見学会です。
教員や在校生が校内をご案内します。

7/23(水)～26(土) 8/25(月)～27(水)

第1部 10:00～11:30

第2部 14:00～15:30

■ かんらんさい(文化祭)

9/23(火祝)

※詳細はHPにてお知らせします。

■ 入試説明会(入試シミュレーション) ※要予約

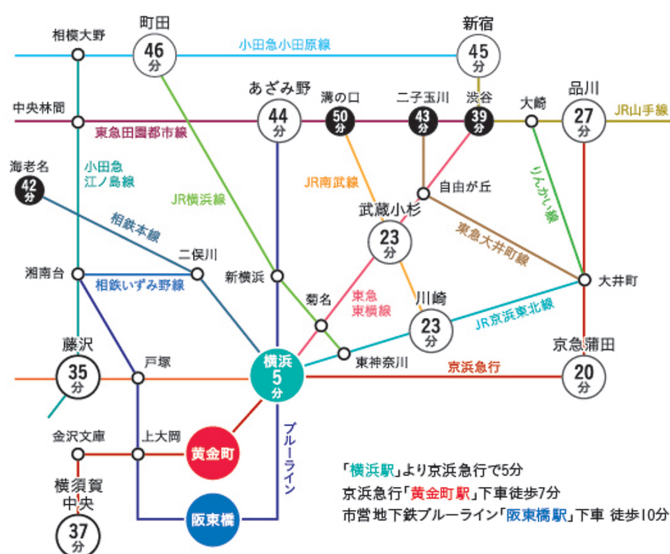
2月の入試について出願傾向・出願から手続きまでの流れを
ご説明いたします。受験生には当日の動きを体験する
入試シミュレーションをおこないます。

12/6(土)

第1部 9:30～11:30

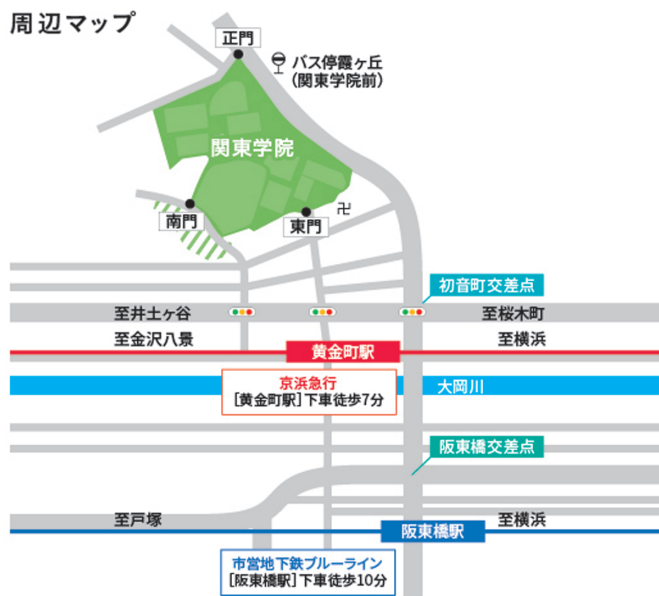
第2部 13:30～15:30

路線図・所要時間



※記載の時間は「黄金町駅」までの最短所要時間となります。※待ち時間・乗り換え時間等は含まれておりません。

周辺マップ



〒232-0002 横浜市南区三春台4番地
TEL:045-231-1001 / FAX:045-231-6628
E-mail:nyushi@kantogakuin.ed.jp
www.kantogakuin.ed.jp



FSC® 森林認証紙、ノンVOC インキ(石油系溶剤 0%)を使用し、
再生可能エネルギー 100% で印刷しています。